

この夏、哲学をはじめよう

第35回

夏期哲学講座

2015 8|22 ㊦ 12:30-25 ㊦ 12:00



人はどこから来てどこへ行くのか――

あなたの周りには、哲学する場があるでしょうか
哲学について考え、語り合う場があるでしょうか

今年で三十五年目を迎えるこの夏期哲学講座は
直に人と出会い、人と対話して、
生きた哲学を学ぶことのできる講座です。

「少し興味があります」という方から
「長年、哲学を勉強しています」という方まで、
どなたでも参加できます。

場所は、日本最初の哲学者・西田幾多郎の故郷
日本海をのぞむ「哲学の博物館」
安藤忠雄が設計した、考えるための空間です。



石川県 西田幾多郎記念哲学館

Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1

TEL(076)283-6600/FAX(076)283-6320

E-mail : nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp

<http://www.nishidatetsugakukan.org/>

交通アクセス

■車 利 用：北陸自動車道「金沢東I.C.」～約20分
のと里山海道「白尾I.C.」～約3分

■電車利用：JR金沢駅～七尾線(25分)宇野気駅



- 日時** 平成27年8月22日(土) 12:30 ~ 25日(火) 12:00
■会場 石川県西田幾多郎記念哲学館(石川県かほく市内日角井1)
■定員 65名
■受講資格 18歳以上

- 受講料** [一般]17,000円 [学生/かほく市民]11,000円
 ※23・24日の昼食と22・23・24日の夕食の計5回分の食事代が含まれます。
 ※学生割引については、科目等履修生(聴講生)は対象外とさせていただきます。
 ※宿泊を希望される方は、別途に宿泊費が必要となります。

■宿泊方法

- ◎ **合宿・概要** :哲学館に隣接する「かほく市宇ノ気老人福祉センター」にて、大広間・中広間に男女に分かれて、蒲団を並べる「合宿」となります。お風呂は施設内の大浴場を利用できますが、洗面用具などはございませんので各自ご持参ください。
- ・申込:講座申込時に「合宿を希望する」としてください。
 - ・定員:40名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 - ・費用:3泊 6,000円 ※23・24・25日の朝食、計3回分の食事代が含まれます。
- ◎ **旅館** 旅館は各自でご予約ください。
 参考:かほく市商工会 宿泊施設一覧/詳細は直接宿にお問い合わせください。
<http://www.kahoku.biz/contents/local/360>

■交通アクセス

- 哲学館がある「かほく市」は、石川県のほぼ中央、金沢市より20km北に位置します。
- ・自動車:北陸自動車道(金沢東IC)から、国道159号線で七尾方面へ約20分。
のど里山海道(白尾IC)から約3分。
 - ・電車:JR金沢駅から七尾線で宇野気駅へ約25分。宇野気駅から徒歩約20分(タクシー5分)。
 - ・飛行機:小松空港から空港バスで金沢駅まで約50分。金沢駅からは同上。
- ◎ 宇野気駅から哲学館まで、講座期間中は下記の無料送迎バスをご用意いたします。
 お時間が合うようでしたらご利用ください。

	[行き]宇野気駅発	[帰り]哲学館発
22日(土)	12:05、13:05	18:50
23日(日)	8:20	18:50
24日(月)	8:20	18:50
25日(火)	8:20	12:20

※バスの発着場所は、宇野気駅・正面東口(銅像側)となります。時刻が変更となる場合は講座中にお知らせします。

- 申込締切** 平成27年7月31日(金) ※定員になりしだい締め切りとなります。

■申込先、お問合せ

石川県西田幾多郎記念哲学館
 〒929-1126 石川県かほく市内日角井1番地
 TEL (076)283-6600 / FAX (076)283-6320
 E-mail: nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp

■ 申込方法

下記①～⑩の項目を、全てご記入の上、哲学館までお申し込みください(郵便、メール、FAX可)。
申込受付後に、振込用紙をお送りいたします。(＊マークは、いずれかをご記入ください)

- ①名前(ふりがな) ②電話番号 ※講座開始までの間に、必ず連絡がとれる番号をお知らせください。
- ③郵便番号・住所 ④性別 ⑤年齢 ⑥参加回数 ⑦職業 ※学生の方は、学生証のコピーを添付してください。
- ⑧「老人福祉センター」での合宿を ＊希望する／希望しない
- ⑨〔⑧で合宿を希望しない方のみ〕「宇野気駅～哲学館」の無料送迎バスを ＊利用する／しない
- ⑩参加を希望する研究会を選択してください。(裏面「日程と講座内容」を参照)
- (23日)コース別 ……＊第1希望 A/B/C/D/E、＊第2希望 A/B/C/D/E
- (24日)テーマ別 ……＊第1希望 A/B/C/D/E、＊第2希望 A/B/C/D/E
- ※教室の人数調整上、第2希望を受講していただくことがありますので、ご了承ください。
- ⑪最近興味のある事・本、参加動機などを100字程でお書きください(分科会で自己紹介に使われることがあります)。

※上記項目のうち、在住都道府県および①⑥⑩⑪は、受講生に配布する冊子に記載させていただきますのでご了承ください。
また、この個人情報、西田哲学館で開催される講座に関する本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。

◇受講生による研究発表会が23日・24日にあります。発表を希望される方はテーマをお知らせください。

※発表時間はお一人20分程となります。希望者が多い場合はお断りすることがありますのでご了承ください。

七人の講師 プロフィール

佐伯 啓思 (さえき けいし)

昭和24年生まれ。東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得。広島修道大学商学部講師、滋賀大学経済学部教授、京都大学大学院人間・環境学研究科教授を経て、現在京都大学名誉教授、京都大学こころの未来研究センター特任教授。共生文明学、現代文明論現代社会論、社会思想史を研究テーマとしている。著書に『西田幾多郎 無私思想と日本人』、『反・幸福論』、『日本の宿命』、『自由とは何か』等。

浅見 洋 (あさみ ひろし)

昭和26年生まれ。金沢大学大学院文学研究科(哲学)修了。独ミュンヘン大学神学部留学。筑波大学にて博士(文学)。現在、石川県立看護大学教授。宗教哲学、日本思想史、臨床倫理学。著書に『西田幾多郎とキリスト教の対話』、『二人称の死 西田・大拙・西谷の思想をめぐって』、『思想のレクイエム』、共編著『鈴木大拙と日本文化』、共著『生から死を考える―新「死生学入門」金沢大学講義集―』等。

秋富 克哉 (あきとみ かつや)

昭和37年生まれ。京都大学大学院文学研究科博士後期課程(宗教学専攻)満期退学。博士(文学)。ミュンヘン大学研究員等を経て、現在京都工芸繊維大学教授。専門は哲学、倫理学、宗教学。著書『芸術と技術 ハイデッガーの問い』、共編著『ハイデッガー『存在と時間』の現在』、『ハイデッガー読本』、共著『作ることの日本近代』、『京都学派の思想』、共訳『哲学への寄与論稿(性起から[性起について])』(ハイデッガー全集)等。

松丸 壽雄 (まつまる ひさお)

昭和20年生まれ。京都大学農学部卒。京都大学大学院博士課程(宗教哲学専攻)満期退学。博士(文学)。スイス・バーゼル大学(神学科)留学。独デュースブルク大学客員教授を経て、現在獨協大学教授。著書『直接知の探求 西田・西谷・ハイデッガー・大拙』、編・解説『西田哲学選集3』、『三木清・無常(京都哲学撰書26)』、共編『欲望・身体・生命:人間とは何か』等。

大橋 容一郎 (おおはし しょういちろう)

昭和27年生まれ。上智大学哲学研究科修士課程(哲学専攻)修了。大阪大学講師、京都大学講師、東京大学講師等を経て、現在、上智大学教授。専門はカント、新カント学派およびその影響を受けた近代日本の哲学思想。著書『カント事典』(共編著)、『カント全集』(共訳著)、『哲学の歴史』(共著)ほか。論文「大正期におけるカント研究の動向―桑木巖翼と新カント学派」『日本の哲学、第9号、特集大正の哲学』等。

米山 優 (よねやま まする)

昭和27年生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修了。現在、名古屋大学大学院教授。博士(学術)。1996年にイタリア・シエナ大学客員研究員。著書『モノドロジーの美学―ライブニッツ・西田幾多郎・アラン』、『情報学の基礎―諸科学を再統合する学としての哲学』、『自分で考える本』、『情報学の展開―情報文化研究への視座』、訳『ライブニッツ『人間知性新論』、共訳『ライブニッツ著作集(第8・9巻)』等。

杉本 耕一 (すぎもと こういち)

昭和52年生まれ。京都大学大学院文学研究科(日本哲学史専修)修了。博士(文学)。関西大学・大阪教育大学・奈良県立大学等の非常勤講師を経て、現在愛媛大学准教授。専門は、日本の哲学・思想、日本倫理思想史、宗教哲学。著書『西田哲学と歴史的世界―宗教の問いへ』、論文『善の研究』はどうすれば読めるか」「道元における行と知」「鈴木大拙「靈性」再考」「道元の「行」と田辺元の「行為」』等。

第35回夏期哲学講座・日程と講座内容

時間	8月22日(土)	8月23日(日)	8月24日(月)	8月25日(火)
7:00		起床	起床	起床
8:00		朝食	朝食	朝食
9:00		記念写真	自由	自由
10:00		コース別研究会 (選択制)	テーマ別研究会 (選択制)	講演会Ⅳ
11:00				閉講式
12:00	受付	昼食	昼食	書齋見学 解散
13:00	ビデオ上映 「西田幾多郎」 (希望者のみ)	(続き)	(続き)	
14:00	開講式			
15:00	講演会Ⅰ	研究発表①	研究発表②	
16:00	オリエンテーション	講演会Ⅱ	講演会Ⅲ	
17:00	墓参			
18:00	落日拝・夕食 (海岸)	夕食	夕食	
19:00				
20:00		入浴・自由討論		

◆8/22(土)

講師 / 演題
講演会Ⅰ …………… 佐伯啓思 / 西田哲学と現代
※一般公開

◆8/23(日)

コース別研究会 (選択制)

- A 松丸壽雄 / 『善の研究』の第一編第一章を読む
- B 浅見 洋 / 哲学と悲哀 — 『國文學史講話』の序を読む
- C 米山 優 / 日本で哲学すること
- D 秋富克哉 / ハイデッガーにおける「有 / 存在の歴史」
- E 杉本耕一 / 歴史的な身体と「行」 — 西田幾多郎『哲学論文集第三』より

講演会Ⅱ …………… 大橋容一郎 / 明治大正期の思想と西田哲学 — 「認識論」をめぐる
※一般公開

◆8/24(月)

テーマ別研究会 (選択制)

- A 松丸壽雄 / 西田とライプニッツ — 「予定調和を手引きとして宗教哲学へ」
- B 浅見 洋 / 現代人の死生観 — 「終の棲家」を考える
- C 米山 優 / 生命・科学・技術 — 西田における歴史的な地盤から考える
- D 秋富克哉 / 三木清と西谷啓治 — ハイデッガーとの関係から
- E 杉本耕一 / 鈴木大拙における「禅」と「哲学」
— なぜ「哲学」ではなかったのか？

講演会Ⅲ …………… 杉本耕一 / 「歴史」という視点から西田哲学を読み直す

◆8/25(火)

講演会Ⅳ …………… 松丸壽雄 / 西田哲学と弁証法、再考

※講演会Ⅰ・Ⅱは一般公開の講演会となります(申込不要・1回500円)。